

保存版

Jアラートによるミサイル発射情報が発信された場合の対応

ミサイル発射

発信された場合

発信されなかった場合

Jアラート

身を守る行動をとる

登校前	自宅待機
登校中	登校中の場合は、原則、学校に近ければ登校し、自宅等に近ければ、帰宅する。
在校時	校舎内等へ避難誘導する。 カーテン等を閉め、できるだけ窓から離れて、机の下などの丈夫なもので、頭部、耳、目を守る避難行動をとるよう指示する。
下校時	下校中の場合は、原則、学校に近ければ帰校し、自宅等に近ければ、帰宅する。（学校内にいる児童は在校時に準じる。）

通常通り、登下校・教育活動を行う。

ミサイル落下後の措置について

領土・領海に落下

領土・領海外に落下（日本上空、通過を含む）

登校前	連絡があるまで自宅待機
登校中	登校中の場合は、原則、学校に近ければ登校し、自宅に近ければ、帰宅する。 （登校してきた児童は、保護者に引き渡すまで学校で保護・監督する。）
在校時	① 児童の安否確認を行う。 ② Jアラートの続報やメディア等から情報収集し、状況判断を行う。 ③ 市教委へ状況の報告をする。 ④ 安否情報を保護者へメール配信する。 ⑤ 状況によっては保護者に引き渡すまで学校で保護・監督する。
下校時	下校中の場合は、原則、学校に近ければ帰校し、自宅等に近ければ、帰宅する。 （学校内にいる児童は在校時に準じる。）
校外活動時	① 児童を安全な場所（できればコンクリート造り等頑丈な建物）で保護。 ② 引率教員等は、自校に現状の報告を行うとともに引き続き情報収集に努める。 ③ 安否確認を保護者へ緊急メール配信する。

登校前	
登校中	自宅待機を解除して登校する。
在校時	教育活動を再開する。
下校時	下校させる。
校外活動時	校外活動を再開する。

翌日の措置は、別途緊急メール配信する。

※Jアラートと同時に携帯・スマートフォンにもエリアメールが配信されます。